

〈吹上ブロック小中学校の学校教育目標と目指す子ども像〉

吹上ブロック3校の教育目標等

| 吹上中学校 | 吹上小学校 | 千塚小学校 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら考え学ぶ生徒 ○ 心身ともにたくましい生徒 ○ 情操豊かな生徒 <p>【教育スローガン】(H26年度より)</p> <p>夢 努力 思いやり</p> <p>笑顔と感動あふれる吹上中</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 心のあたたかい子 ○ 考え実践する子 ○ 体も心もたくましい子 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 美しさのわかるやさしい子 ○ よく考え勉強する子ども ○ 健康でたくましい子ども |

【3校の目指す子ども像】

- 意欲的に学ぶ子ども
- 心身ともにたくましい子ども
- 自他を認め合い、思いやりのある子ども
- ふるさとに愛着と誇りを持つ子ども

〈本校の学校経営〉

1 目指す学校像・教職員像

| 目指す学校像 | 目指す教職員像 |
|-------------------|-----------------------|
| (1) 自校の教育活動を誇れる学校 | (1) 自己研鑽、工夫と改善に努める教職員 |
| (2) 活気あふれる学校 | (2) 生徒に安心・安全を与える教職員 |
| (3) 地域とともに成長する学校 | (3) みんなで取り組む教職員 |
| | (4) 家庭・地域・社会に信頼される教職員 |

2 教育目標具現化のための努力点・具体策

※ (1)~(3) は教育目標
①~③ は努力点
() 内は 主な具体策

(1) 「自ら考え学ぶ生徒」の育成に向けて

- 望ましい学習習慣・学習態度の育成
 - ア 「3分前入室」「1分前自習開始」等、授業や学習に臨む態度の徹底を図る。(『学びの基本』の活用)
 - イ 家庭や小学校と連携して家庭学習の充実を図る。(小中一貫教育の推進、『学習強調週間』の実施)
 - ウ 学業指導(「学びに向かう集団づくり」と「生徒が意欲的に取り組む授業づくり」)の充実を図る。
- 生徒の関心・意欲を高め、主体的・対話的に学ぶ授業の改善
 - ア 身に付けさせたい力を明確にし、ねらいの提示から振り返りまで、目標・指導・評価の一体化を図る。(『とち介の学び』の具現)
 - イ 課題や場面設定の工夫・教材・ICT機器の活用により、「できた」「わかった」「自分の思いや考えが伝わった」ことの楽しさ・面白さが実感できる指導の工夫を行う。
 - ウ ユニバーサルデザインの視点に立ち、一人一人の教育的ニーズに応じた指導の工夫を行う。
 - エ 一人一端末を活用し、生徒一人一人に個に応じた指導、及び情報活用能力の育成に取り組む。
 - オ 他者と協力して課題を解決する活動を積極的に取り入れ、「教え合い」、「学び合い」を通して学力向上を目指す。

③ キャリア教育の充実

進学指導に留まらず、社会的・職業的自立に向け、基礎的・汎用的能力を育成するための組織的・系統的な指導を行う。(特別活動・総合的な学習の時間の充実、職場体験学習の実施)

(2) 「心身ともにたくましい生徒」の育成に向けて

- 安全教育・安全管理・組織活動の推進
 - ア 生活安全、交通安全、災害安全に向けた安全学習と安全指導を、系統的・計画的に行う。(『栃木市防災教育基本プログラム』を活用した教科等における学習、交通指導集会・多様な避難訓練等の実施)
 - イ 教職員の危機意識の高揚、危機管理マニュアルの理解の深化・改善を図る。(安全点検の実施、校内研修の工夫)
 - ウ いじめ・不登校に対し、未然防止・早期発見・早期対応を組織的に図る。(『いじめ・自殺防止基本方針』の理解と活用、生徒指導部会の定期的開催)
 - エ 不登校生徒や教室には入れない生徒への支援を、保護者や外部機関と連携を密にとって組織的に丁寧に行い改善を図る。
- スポーツの意義や楽しさを実感できる授業・行事・部活動等の工夫
 - ア 身に付けさせたい力を明確にし、ねらいの提示から振り返りまで、目標・指導・評価の一体化が図られた、楽しく活力のある教科体育を行う。(『とち介の学び』の具現)
 - イ とちぎ国体等の機会を生かし、スポーツの価値や多様性への理解と、生涯に渡りスポーツに親しむ態度の育成を図る。
 - ウ 部活動を通して、スポーツや文化に親しませるとともに、生徒の自主・自律の精神、責任感、連帯感等の涵養を図る。(『部活動ガイドライン』の理解と活用)

(3) 「情操豊かな生徒」の育成に向けて

- 生命尊重・人権尊重・絆の精神の涵養
 - ア 教育活動全体を通して、生命尊重の意識の高揚と人権教育の推進を図る。(人権集会の実施、「ちょボラ運動」の推進、校内研修の工夫、『山本有三の精神』の啓発)、LGBTQ+等の性的嗜好に係る人権課題の理解と適切な指導)
 - イ 学級活動や学校行事等を通して、居がいのある学級・学年づくりを推進する。(いぶりんピック・合唱コンクール・いぶき祭・校外行事等の工夫と改善)
- 道徳教育の充実
 - ア 特別の教科道徳(以下「道徳科」)を要として、教育活動全体を通して人間としてのよりよい生き方を考え、「善悪を判断する能力」を備え、「道徳的価値を実践しようとし、具体的な道徳的行為を行う体勢」を養う。
 - イ 道徳科の授業を通して生徒が道徳的価値の自覚を深めるよう、「ねらいの明確化」「問題解決的な学習や体験的な学習の取り入れ」「適切な評価」等、指導の工夫や質的転換を図る。
- 文化・芸術に親しみ 継承しようとする態度の育成
 - ア 美術・音楽・総合的な学習の時間等の授業を通して、文化や芸術に触れ、感性を磨く機会を設ける。(校外行事、いぶき祭)
 - イ 地域の行事や活動への積極的な参加を促し、ふるさとへの愛情や誇りを育む。(地区体育祭、町内別リサイクル活動、地区駅伝大会、クリーン作戦、清掃ボランティア等の参加・協力、幼・小・中の連携、ふるさと学習の推進、学校運営協議会・とちぎ未来アシストネットの活用)

※ 地域行事については、感染症の状況により、従前の実施内容・方法から変更となる場合が考えられる。



職員構成

| 職名 | 氏名 | 教科 | 学級担任・主任・校務分掌等 | 部活動 |
|----|------------|---------|---------------|------------------------------|
| 1 | 校長 | 北條 誠 | | |
| 2 | 教頭 | 奥山 雄宏 | 社会 | 地域連携教員 学校CD |
| 3 | 教諭 | 吉原 英雄 | 理科 | 2年主任 理科主任 総合的な学習の時間 バレーボール女子 |
| 4 | 教諭 | 鈴木 みどり | 英語 | 1年主任 英語主任 教育会 野球 |
| 5 | 教諭 | 福田 扶美子 | 音楽・家庭 | 2年1組担任 給食主任 音楽主任 邦楽 |
| 6 | 教諭 | 古平 暁子 | 理科 | 教務主任 教育課程編成 補助教材 邦楽 |
| 7 | 教諭 | 菊地 朋子 | 保健体育 | 1年1組担任 保健主事 バレーボール女子 |
| 8 | 教諭 | 神戸 幸恵 | 数学 | 3年主任 数学主任 進路指導主事 ソフトテニス女子 |
| 9 | 教諭 | 山田 卓志 | 社会 | 3年1組担任 生徒指導主事 社会科主任 野球 |
| 10 | 教諭 | 川島 奈 | 保健体育 | 体育主任 安全教育 陸上競技 |
| 11 | 教諭 | 平間 啓太郎 | 数学・技術 | 1年2組担任 数学・理科 情報教育 卓球 |
| 12 | 教諭 | 吉澤 悠 | 国語 | 3年2組担任 生涯学習 バレーボール男子 |
| 13 | 教諭 | 前田 智揮 | 社会 | 3年3組担任 人権教育・生徒会 ハンドボール |
| 14 | 教諭 | 渡邊 宏樹 | 社会 | 特支CO 特支学級(自備)担任 ソフトテニス女子 |
| 15 | 教諭 | 宮本 朋佳 | 数学 | 2年3組担任 教科書 ソフトテニス男子 |
| 16 | 教諭 | 大杉 悠 | 英語 | 2年2組担任 情報教育(2学年) バレーボール男子 |
| 17 | 教諭 | 齋藤 健 | 国語 | 2年副担任 生徒会 バドミントン |
| 18 | 講師 | 藤野 匡史 | 社会 | 特支学級(知的)担任 バドミントン |
| 19 | 講師 | 山中 不二子 | 美術 | 1年副担任 拾得物・掲示物 美術主任 卓球 |
| 20 | 講師 | 高瀬 晃宏 | 保健体育 | 3年副担任 交通安全 ソフトテニス男子 |
| 21 | 義援教諭 | 山崎 恵 | 保健主事 | 教育相談 |
| 22 | 主任 | 藤沼 良輔 | 事務管理 | 備品管理 共同学校事務 |
| 23 | 学校技能員 | 矢澤 一美 | 校地校舎管理 | 文書等送達 |
| 24 | 学級指導員 | 大関 章江 | 図書館事務 | 会計年度担当 配食 接待 |
| 25 | 学校支援員 | 黒田 愛美子 | 特別支援教育 | 支援員 |
| 26 | 技術家庭 | 川又 克己 | 技術家庭 | |
| 27 | A L T | ヘーゼル・コラ | 英語 | 外国語指導 |
| 28 | 初任者指導員 | 五十嵐 明美 | 国語 | |
| 29 | 初任者後補充 | 清田 三津江 | 国語 | |
| 30 | 学力向上推進リーダー | 中山 観 | | |
| 31 | 教育業務支援員 | 鷲尾 佳奈美 | | |
| 32 | スクリーンリーダー | 難波 悠貴 | | |
| 33 | 部活動指導員 | 金山 典子 | | ハンドボール |
| 34 | 教諭 | 吉村 晃子 | 国語 | 習体 |

生徒数 P会員数

全校生徒 237名 (男子 118名 女子 119名)

| | 1年 | | | 2年 | | | 3年 | | |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 1組 | 15 | 13 | 28 | 11 | 14 | 25 | 11 | 13 | 24 |
| 2組 | 14 | 13 | 27 | 11 | 14 | 25 | 14 | 11 | 25 |
| 3組 | 14 | 12 | 26 | 11 | 14 | 25 | 13 | 12 | 25 |
| 支援(知的) | | 3 | 3 | 1 | | 1 | | | 0 |
| 支援(自備) | 1 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 |
| 計 | 44 | 41 | 85 | 35 | 42 | 77 | 39 | 36 | 75 |

P会員 214名

| | 1年 | 2年 | 3年 |
|----|----|----|----|
| 1組 | 25 | 24 | 25 |
| 2組 | 22 | 25 | 24 |
| 3組 | 22 | 22 | 25 |
| 計 | 69 | 71 | 74 |